

仙台市荒井開発事務所からのお知らせ

仙台市荒井開発事務所

荒井地区から遠く見える蔵王の山々に雪が見える季節となりました。皆様にはご健勝のことと存じます。

今回は、本事業の実施状況の報告とこれからの事業の流れなどをお知らせいたします。

1. 事業の実施状況

1) 「出来形確認測量」について

荒井土地区画整理事業の完了に向けて地区内の宅地（仮換地指定に基づく「仮換地」及び保留地売買契約に基づく「保留地」と道路などの公共施設用地の面積を確認するための「出来形確認測量」を実施していました。今回の測量では、東日本大震災により道路構造物や各宅地の境界標に一部被害を受けたことから、関係する方々と境界立会いを行い、地区全体の測量をやり直しておりました。

この「出来形確認測量」の現地作業については、約 2 年半に及びましたが、平成 26 年 9 月末に完了いたしました。この間、地区内の皆様にはお忙しい中、境界立会いなどにご協力いただきまして、ありがとうございました。

また、今回の測量で道路の幅員が震災の影響で計画の幅員より一部不足している箇所が確認されました。この道路幅員を計画幅員に確保するため、隣接する地権者の皆様にご協力をいただき、計画幅員を確保することができました。改めましてご協力に感謝を申し上げます。

この出来形確認測量の成果は、今後全体の取りまとめを行い、最終的に土地の登記替えとなる換地処分に向け、事業計画変更と換地計画策定に反映してまいります。

2) 換地処分準備に伴う土地の登記状況の調査について

換地処分に向けた準備作業の一つとして、現在の土地の登記状況を調査しております。これにより、相続による所有権移転登記の手続きが済んでいないケースなどが確認されております。

相続登記がされていないケース：審議会委員選挙の際に調査しました住民票調査などで、数年以上前に亡くなったことが判明している方の登記名義が、そのままになっているものがありました。

換地処分に伴う登記では、登記の地番・地目や公図の変更は行いますが、登記名義人については変更できないため、亡くなった方のお名前のままでの登記となります。相続登記は、換地処分前に法務局にて手続きを行っていただきますようお願いいたします。

なお、相続登記がなされていない場合、換地処分に関するご連絡は、相続人調査を行い、法定相続人全員にご連絡することになりますので、ご注意ください。

その他、以下のようなケースもありました。

- ・ **所有権移転登記済みで当事務所にご連絡いただいていないケース**
- ・ **所有する複数の土地について登記名義人の漢字や住所が一致していないケース**
- ・ **同じ仮換地に換地されている複数の従前地のうち、一部の筆にだけ他の筆と違う抵当権が設定されているケース**
- ・ **複数の土地をお持ちの方や保留地をご購入いただいている方で一部について所有権移転手続きをなされていないケース**

以上のようなケースに該当する方には、別途ご連絡を差し上げることもございますので、その際は、登記手続きなどについて、ご協力いただきますようお願いいたします。

3) 信号機の設置について

「荒井郵便局前横断歩道の改善について」の上荒井町内会からの要望への若林区からの回答を前月号でお知らせいたしました。

その後、当該箇所への押しボタン式信号機の設置協議と併せて、事故が多い荒井5号公園南西側の交差点への信号機の設置について、宮城県警察本部交通規制課と協議を開始しております。

予算の都合もあり、早急に信号機を設置できる状況には至っておりませんが、本地区が防災集団移転事業の移転先であることや周辺の組合土地区画整理事業の進捗状況、東西線の開業を控えていることなど、交通量の増大が予想されますことから、今後とも、信号機の設置に向けた協議を継続してまいります。

4) 道路側溝の清掃(泥上げ)について

地区内にお住まいの方から、道路側溝を清掃した後の泥の処理についてお問い合わせがありました。

道路側溝の清掃(泥上げ)後の泥の処理は荒井開発事務所で行います。清掃をされる場合は、土のう袋を配布いたしますので、事前に荒井開発事務所までご連絡ください。清掃をしていただいた後の土のう袋は、後日事務所回収いたしますので、集積場所と袋数をお知らせいただきますようお願いいたします。

道路を清掃していただきました皆様、ありがとうございました。お礼申し上げます。

2. これからの事業について



